

新入荷商品のご紹介



型絵染作家小島貞二さんの新作の型絵染で、帯地は型絵染の巨匠 故添田敏子さんから頂いたというプレミアム間

小島貞二 型絵染 名古屋帯
352000円



SUU 帯留め
(シマエナガの枝)
4290円
雪の妖精といわれる愛くるしい表情の三羽のシマエナガが木の実をついばんでいる写実的な作品です。



籐と馬革を組み合わせた形も面白い竹巧彩の上質なバッグです。シックなコーディネートにもグッド!

竹巧彩 バッグ
110000円



印伝 ポーチ
13200円
お化粧品や小物など大きめなのでたくさん収納できる、菊菱の文様をあしらった秀逸のポーチです。自立するので使い勝手も抜群です。

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

きもの新聞 2023年9月号

ごあいさつ



いつまでも暑い日が続きます。9月になってからの暑さは夏場の真っ盛りの時より、より一層堪えるのは、9月は涼しくなるもんだということを期待してしまっているからでしょうか？皆さん9月はまだ夏真っ盛りですよ。まだまだ、熱中症に気を付けましょう。

10月の連休

10月10日(火) 11日(水)

10月17日(火) 18日(水)

※10月は地元のお祭りの為第2週3週が連休になります。

特集 新作印伝「シェブロン」の魅力



毎年この時期になり、印伝の新作をご紹介するたびにまた、1年たったことを実感します。当店でも毎年ご紹介しているので、もう皆さんもご存知のことと思いますが、印伝屋さんの印伝は、甲州は山梨の伝統工芸品で、その昔は武具の装飾などに使われた、技法を現代に生かし、バッグや小物を制作していて、山梨を代表するメーカーです。毎年この9月は定番の柄とは別に新たなシリーズが発表され、心待ちにしている方も多いかと思います。今年の新作は「シェブロン」。シェブロンは屋根を支える垂木(たるき)が起源とされ、紋章学では保護の意味があるとされています。その山型を印伝屋独自の連続模様として編み出し、グレーとベージュの中間色となるグレーの鹿革をベースに白の更紗で描き、グレーの細かなドットで漆付けをしました。落ち着いた色調で構成された幾何学模様のシェブロンはオンオフ問わずさまざまなスタイリングに調和しながら、大人の香気をほどよく添えます。

9月の竹次郎カフェでは新作「シェブロン」の発表と印伝小物を展示します。

SNSで情報発信中!

かわちやの新着商品や産地のものづくりの話、竹次郎カフェの開催日などSNSでも発信しています。

フェイスブック



kawachiya888

インスタグラム



kachuan888



呉服の河内屋

〒444-0521

愛知県西尾市吉良町上機須賀八王子62

https://www.gofuku-kawachiya.co.jp

メール info@gofuku-kawachiya.co.jp

tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539